

新たな過疎対策法の制定に関する意見書

「過疎地域自立促進特別措置法」が平成22年3月末をもって失効となるが、引き続き、総合的な過疎対策に取り組む必要があるため、新たな過疎対策法の制定を要望するものです。

「汚染米」の転用問題と外米（ミニマム・アクセス米）輸入に関する意見書

「汚染米」事件の全容解明と徹底回収を国の責任で行なうこと、外米（ミニマム・アクセス米）の輸入中止を要望するものです。

ミニマム・アクセス米

平成5年（1993）ウルグアイ・ラウンド農業合意により、日本が高関税を課して輸入を制限する代わりに、最低限輸入しなければならない量の外国米。

新たな雇用対策に関する意見書

労働者の雇用の維持を図り、雇用を失った労働者に対する再就職の支援、新卒者の内定取消問題への対応を要望するものです。

請願

校舎の耐震強度の脆弱化による安全対策と、学校施設及び設備の老朽化に伴う危険防止対策の充実並びに清川中学校老朽校舎の早期改築について

市庁舎は拙速を避け、市民への説明を果たし、理解を求める請願

陳情

豊後大野市政治倫理条例を改正すること及び豊後大野市職員倫理条例を新たに制定することを求める陳情書

日本政府に対し、日米地位協定・裁判権放棄の日米密約の公表・破棄を求める意見書の提出を求める陳情

生徒にとって安全で安心して学習できる環境を保証するため、危険防止対策を万全にし老朽校舎の早期改築などを要望するもの。

9月定例会以降、市民説明に進展がないため、再度継続とし審査したい。

職員採用・公共工事に伴う不正な口利きや贈収賄等の行為があった場合の罰則を含めた条例の制定を求めるもの。

日本の司法権の独立を守り住民の安全を確保するため、意見書を日本政府に提出するもの。

不採択

不採択

継続審査

採択



おの じゅんいち

小野 順一

市政を問う

一般質問

まちづくりの考えは

～英知と情熱で～

質 芦刈市政4年間の基盤づくりの総括は。

答 市長 各分野においてさまざまな取り組みを行い、土台は着々と整っているものと確信している。

質 行政改革を進める中、山積している課題に対し、具体的にどのような取り組みをするのか。

答 市長 市民皆さまの英知と情熱を結集し、共に力を合わせ、可能な限り市政の中に反映できる仕組みづくりを進めたい。

交通手段の確保を ～早期に取り組む課題～

質 コミュニティバスが運行されていない地区があり、移動方法に地域間格差がある。
交通弱者への対策は。

答 企画部長 デマンド・バスやデマンド・タクシーの導入、また、ボランテニアによる運営なども一方策として考えられる。

☞デマンドバス・タクシー
利用者の呼出しに応じて、一定地域内を不定期に運行する交通手段



コミュニティバスを利用、皆さん一斉に「助かります」